

新型コロナウイルス感染症（Covid19）によって 障害者が受ける影響に関するアンケート 概要

2021年6月10日
全国障害学生支援センター

1.目的

2019年の始めから全世界で新型コロナウイルス感染症（Covid19）が大流行して、各国で外出禁止令等の市民の日常生活を制限されました。それは日本も例外なく影響され、学校の休校や仕事を自宅で行うオンライン化が進み、外出自粛という事態になりました。

こうした中で、これまで行われてきた学びのスタイルや合理的配慮とは全く違う状況になり、困っていることが多くあるのでないかと思いました。そのような思いから今回はアンケートを行い、障害学生当事者の現状を知りたいと思います。

皆さんから回答していただいたアンケートは集計した後に、当センターが発行する『大学案内 2023 障害者版』の付録、「情報誌・障害をもつ人々の現在」に掲載して、情報を公開させていただきます。なお、アンケートの記入ではお名前は仮名でも構いません。また、性別や障害種別、学校種別（高校・大学といった）などの質問がありますが、これらの個人情報適切に管理し、集計作業にのみ使用させていただきます、公開されることはありません。

下記の通りにアンケートを実施いたします。是非ご協力いただけますよう、お願いいたします。また、お知り合いの方にもこのアンケートをご紹介頂けたら幸いです。

2.実施期間

2021年6月10日（火）から9月30日（木）

3.方法

ウェブアンケート（視覚障害の方向けにテキストファイルがございます。）
<https://www.nscsd.jp/Topics/Covid19/>



4.内容

アンケートは「学校編」、「生活編」の2種類あります。学校編は障害学生の方を対象としたアンケートになっています。一方、生活編は学生を問わず障害当事者を対象としたアンケートになっており、学校を卒業された方々にもご回答いただければ幸いです。

※なお、初めて回答する方と2回目の回答する方とは回答フォームが異なりますのでご注意ください。

5.所要時間

生活編、学校編それぞれ15分～20分程度です。

6.問い合わせ先

全国障害学生支援センター 学生交流事業

担当：雪、川合

Mail：gakuseikoryu.nscsd@gmail.com

※当センター事務局と窓口が異なります。ご注意ください。